

一中地区地域のふれあいを広める会

ふれあい

主な内容

- 第27回一中地区コミュニティまつり 1 P
- 第18回一中地区大運動会 2 P
- あれやこれや 私のたのしみ 3 P
- 青色パトロール 3 P
- 地域のわだい 3 P
- 地元の歴史／心に残る思い出 4 P
- グリーンカーテン／部・委員会だより 4 P

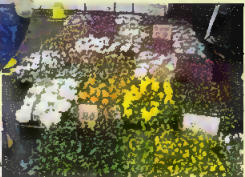
●発行所／ひたちなか市長堀町 3-4-1 (1 中地区コミュニティセンター内) 電話 029-275-2671

●発行責任者／大和田 敬治

●編集／広報委員会



第27回一中地区コミュニティまつり



まつりで広がる地域の輪

11月10・11日「第27回一中地区コミュニティまつり」が開催されました。二日目は、心配された雨も上がり、二日間で約6000人の来場がありました。館内には、各サークルの力作が展示されました。館外イベント・模擬店は、雨のために時間を早めて開始しましたが、各コーナー共に多くの人で賑わいました。



餅つきコーナー

安全防災部会 安 正機

安全防災部会では、毎年餅つきコーナーを担当しております。前日から準備し、百五十キロの餅米をとき本番を待つばかりとなりました。当日は朝から雨模様なので、予定より早くから始めました。

部会のメンバーでも若い消防団の団員が杵つきし「交通安全母の会」の役員を中心につきたての餅を丸め、あんこ・きな粉・白餅をそれぞれパック詰めし、三百円で販売しました。

飛ぶように売れて、一時は百人くらいのお客さんが並び「一時間も待っているんだよ」との声も聞かれました。本当に申し訳ないと思いながらの一日でした。

ロボット展示・実演

勝田工業高校 吉成 一真

私たち勝田工業高校コンピュータ部では、マイコンカーの展示や二足歩行ロボットと六足歩行ロボットの实演を行いました。コミセンまつり当日は雨が降っていて、今年は中止になってしまふのではないかと心配しましたが、幸いにも天候が良くなりほっとしました。会場を回ってPRしたので、子どもから大人までたくさんの方々が目に來てくれ、実際にロボットの操作を体験し、楽しんでもらいました。

来年のコミセンまつりもまた、ロボットの展示や実演を行いたいと思っています。



雨にも負けず、がんばった運動会

第18回一中地区大運動会〔優勝・駅前南自治会チーム〕



一中地区大運動会得点表



10月7日、第18回一中地区秋季大運動会が、長堀小学校グラウンドで開催されました。小雨の中、1時間遅れで始まった開会式。夜半から降る雨で中止になった種目もありましたが、役員の懸命なグラウンド整備と自治会の協力で、各種目熱戦が展開されました。

種目	自治会	中根	大成町	西中根	松長戸堀	三反田	大平	金上	富士山	駅前南	薬師台	勝倉	笹野	団地中根	東川葉	石川葉
びん倒しリレー		2	3	5	3	4	4	5	4	5	2	2		3		
二人仲よく		2	5	5	2	4	4	4	5	3	3	3		2		
心を一つに		4	2	4	5	3	2	3	3	5	2	5		4		
安全運転リレー		4	3	5	2	3	2	2	5	5	3	4		4		
ゲートボールリレー		5	2	3	3	4	4	4	3	5	2	2		5		
地区対抗リレー		5	4	5	2	5	4	4	3	3	2	3		2		
ボールにおまかせ		2	2	3	5	4	3	5	4	5	3	2		4		
綱引き		4	2	4	5	5	4	2	5	2	2	2		2		
ケツ圧測定		2	4	3	4	5	5	4	3	5	2	2		3		
総合リレー		5	4	3	5	5	4	4	2	3		2		3		
総合得点		35	31	40	36	42	36	37	34	44	21	27		32		
順位		7	10	3	5	2	6	4	8	1	12	11		9		



役員によるグラウンド整備
こんなにひどいグラウンドの整備で苦労様！



未来ヘダッシュ

未来の紳士・淑女がスタート 一目散に走る子、周りが気になる子…



幸福の玉入れ
小学生と60歳超が参加して…

あいにくの雨模様を吹き飛ばす地区役員の頑張りと、各自治会チームの熱気が、今年も大運動会を成功させました。老若男女が力合わせて一大事業を盛り上げる、一中地区の未来に期待が高まります…。(´_`)／



二人仲よく
日ごろの運転テクニック披露!!



安全運転リレー
安全運転は、日ごろの心がけが肝心です



応援団
ほらほら、しっかり頑張ってよ！



心を一つに
久しぶりに手と手を取り合って…？



駅前南チーム

小雨の中、運動会が開催され、幸いにも三年ぶりに優勝でき、喜びを分かち合いました。実力で勝てる種目は綱引きとリレーで、他は運が左右すると思っています。
私も自治会は、表町・春日町・勝田泉町が合併してできた会で、新たに大きなマンションや四十数戸の住宅ができて、新しい会員も増えています。運動会や練習を通して、新しい人たちと一緒に参加できたことが、良い成績につながったと思います。

運動会を終えて

勝田駅前南自治会
会長 尾曲 六郎



総合リレー
選手、観衆一体のフィナーレ

私のたのしみ



踊りに支えられて
住谷 京子さん

大成町にお住まいの住谷京子さん（72歳）に、趣味の日本舞踊（若狭流）についてお話を伺いました。踊りを始められたのは、子育てが一段落した38歳のとき。家の商売が忙しい中でも続けてこられたのは、本当に踊りが好きで生き甲斐となっていたからでした。料理を工夫したり時間を有効に使ったりして仕事や家事をきちんと済ませ、お稽古に通ったそうです。初めは渋々だったご主人も、お免状をもらう頃には良き理解者となっていました。

今では長男に家業を譲り、悠々自適の生活。「主人が57歳で倒れて介護が必要になっても、何とか頑張ってきたのは、私に踊りがあったからなんです」としみじみ話していました。

「踊りは、目線・首や手足の動き・内股での歩き方などの基本を身に付けた上で、気持ちを表現する力が要求されるので、本当に奥が深いです」「生徒さんに踊りを教えているときが一番楽しい。大舞台上で発表できたときは感無量です」と、話は尽きません。住谷さんは他にもカラオケ・木目込み人形・編み物など趣味が広く、お部屋には手作りの人形が多数飾ってありました。

粋に着こなす着物姿と姿勢の良さは、踊りで培われたものと感じました。



我が自治会は、予想を上まわり総合第9位の成績。選手の健闘を称えたのち、反省会ならぬ祝勝会を開催しました。

ささやかな祝宴となりました。圧巻は、デジタルクラブによるスライドショーです。ビールを飲む手を一時止めて、スクリーン上の自分の勇姿を食い入るよう見つめるゾーと内心微笑んでいる方々には、来年も選手として期待できそうです。

しかし、我が自治会は約30年前に造成された団地であり世帯主も60代70代が中心で、20代30代男女の層が薄くなりつつあり、三世代構成の標準的なピラミッド型から極端にずれているのが現状です。

自治会長を引き受けて4年目になります。何もわからないまま安易に引き受けやうて来ましたが、今は大変な仕事を引き受けたなと思っています。

敬老会・夏祭り・運動会・福祉バスの研修会等々と大変な行事が多くあります。薬師台は他の自治会と違い、市営の集合住宅で、アパート特有の隣接に馴染めない、自治会の役が回ってくるなど転居してしまう人が多いです。そのため、地域の輪がなかなか広がりません。自治会では、ふれあいの輪を広げるため

に、いろいろな行事を役員と協力してやっていますが、建物の老朽化により転居で自治会員110世帯がさらに減少！

今年の運動会では、選手が集まらない、子どもがいないために、一部競技に参加出来ませんでした。少し雨に降られましたが、はじめて豚汁を作るとして、楽しく運動会に参加できて良かったと思います。

一部の自治会が、いろいろな理由で運動会に参加できないのはとても残念です。自治会や一中地域のふれあいを広げるために、地域行事にみんなが協力して積極的に参加していくことは自治会長の大事な仕事だと思います。

自治会長を引き受けて4年目になります。何もわからないまま安易に引き受けやうて来ましたが、今は大変な仕事を引き受けたなと思っています。

敬老会・夏祭り・運動会・福祉バスの研修会等々と大変な行事が多くあります。薬師台は他の自治会と違い、市営の集合住宅で、アパート特有の隣接に馴染めない、自治会の役が回ってくるなど転居してしまう人が多いです。そのため、地域の輪がなかなか広がりません。自治会では、ふれあいの輪を広げるため

に、いろいろな行事を役員と協力してやっていますが、建物の老朽化により転居で自治会員110世帯がさらに減少！

今年の運動会では、選手が集まらない、子どもがいないために、一部競技に参加出来ませんでした。少し雨に降られましたが、はじめて豚汁を作るとして、楽しく運動会に参加できて良かったと思います。

一部の自治会が、いろいろな理由で運動会に参加できないのはとても残念です。自治会や一中地域のふれあいを広げるために、地域行事にみんなが協力して積極的に参加していくことは自治会長の大事な仕事だと思います。

一部の自治会が、いろいろな理由で運動会に参加できないのはとても残念です。自治会や一中地域のふれあいを広げるために、地域行事にみんなが協力して積極的に参加していくことは自治会長の大事な仕事だと思います。

あれや・これや



運動会の選手集め！
東中根地自治会
伊野 昂

自治会の仕事
薬師台自治会
佐藤 定男

「青色パトロール」をご存知ですか？

一中地区防犯パトロール隊
代表 矢萩 賢一

身近なところで起こる犯罪が、市内においても年々増えています。住民の「安全・安心」への関心が高まっているなか、警察の許可を受け、個人の自家用車6台をパトロール時に提供していたら、平成19年に「一中地区防犯パトロール隊」が発足しました。

現在はふれあいの会所有の車で回っています。会員は104人あり、毎週土曜日の夕方に、4人編成により巡回コースを決め、青色灯を屋根に取り付けて巡回しています。これまでに不審な行動をする者を発見し、警察へ通報したこともあります。これからも地域の安全・安心のために積極的に活動していきたいと考えています。

地域のわだい

マジックショー

勝倉幼稚園

11月10日、勝倉幼稚園で園児・親・祖父母107人が参加して三世代交流会が行われました。各教室で園児たちが祖父母を紹介した後、先生に教えていただいた英語でロンドンブリッジと一緒に歌いながらゲームを楽しみました。普段なかなか会えないおじいちゃん・おばあちゃんたちに、元気に遊んでいる様子を見てもらうことができました。

その後、プロによる迫力あるマジックショー。帽子の中から本物の鳩が飛び立つ様子に、園児たちから歓声と共に驚きの声が上がりました。園児たちは、三世代交流会を通して楽しいひとときを過ごしました。



花と緑の環境美化コンクール入賞

中根小学校長 小川 正一

中根小学校は「花と緑の環境美化コンクール」において、ひたちなか市で最優秀賞、さらに県では茨城県造園建設業協会長賞を受賞しました。

6月に、環境部会主催による「自然環境と親しむ会」が開かれ、自治会や中根ときわ会・PTA・6年生全員でサルビアやペゴニアなどの苗を植えました。地域の方々に上手な苗の植え方を教えていただきながら、1600本の苗を丁寧に植えることが出来ました。その後、栽培委員会の子どもたちを中心に草取りや水やりをしながら、大切に育てました。今年の暑い夏を乗り切った花々は、2学期も中根小の子どもたちのように、たくましく美しく咲いています。学校と地域がつながり、心を込めて育ててきた花が元気に育ち、その成果が認められたことに、子どもたちはとても満足しています。



クラスで奏でるハーモニー

勝田第一中学校

10月19日、毎年恒例の創輝祭（文化祭）が行われました。午前の部は、英語スピーチ・理科研究発表やコーラス部・美術部・吹奏楽部・体操部などの部活動や勉強の成果が体育館で披露されました。午後の部は、ひたちなか市文化会館に場所を移し、合唱コンクールが行われました。学年毎に審査員が金・銀・銅賞を決めます。歌う前には、代表者のクラス紹介があり、あるクラスは友のために、また先生のため、そして一緒に頑張ってきた仲間のために歌うなどの意気込みを述べました。指揮者や伴奏者と心を一つにし、真剣なまなざしで歌う姿に胸が熱くなりました。



3年の部優勝 8組

グリーンカーテン

今年の夏は猛暑で水やりが間に合わず、植物がカーテンに育つ前に枯れてしまったお宅が多かったのではないのでしょうか。1中コミセンの職員が育てた「グリーンカーテン」を参考に、来年は挑戦してみてはいかがでしょうか。



南側窓を覆ったゴーヤ



玄関脇に爽やかさを造ったアサガオ

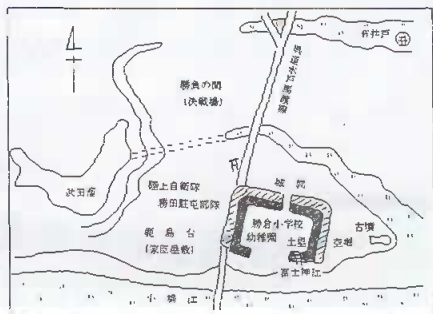


この冬、1中コミセン入り口に登場したベットボトルツリー

地元の歴史

勝倉城

現在、勝倉小学校と勝倉幼稚園の敷地になっている富士山と呼ばれる所が、勝倉城跡に当たります。ここは眼下に那珂川を眺めることができる高台で、西側を除いた三方が崖という、難攻不落な地形になっています。城郭は方形造りで、周囲に土塁と空堀がめぐらされています。土塁の多くは小学校の敷地にするために崩れてしまいましたが、西側の幼稚園脇の土塁は完全に残り、富士神社が祭られている南側の土塁の一部も残っています。勝倉城は「日本城郭体系」によると、鎌倉時代の初期嘉禄2年（1226年）平井越後守明綱が築き、その後、常陸大掾氏の一族が治めていたといわれています。室町時代になり、水戸城が江戸氏の支配下に入ってから、勝倉城も奪われ江戸氏の家臣、飯島氏が城主となりました。天正18年（1590年）、佐竹義宣による江戸氏討伐に際して勝倉城も落城し、廃城となりました。この間、城の歴史は360年に達します。



勝倉城跡（勝田市史より）

心に残る思い出

戦前の農家の暮らし

西中根自治会 安 三代



私が子どもの頃（昭和10〜15年頃）の一番の思い出は、動物との暮らしです。当時は家の中で馬や牛・豚などを飼っており、気が付くと動物の鳴き声が聞こえていました。人間の食事前に水と餌を与え、寒い冬には温めて与えるなどとても大切にされていました。遠出するときには馬に乗り、肥料や服などの重い物は馬車で、那珂川まで行きました。店には、今の駐車場のようにつなぎ場がありました。畑や田んぼは馬や牛に引かせて耕しました。田植えや稲刈りなどは手作業なので、一家総出で行いました。稲は田んぼに織田干し。ぬかる田で刈った稲を運ぶのは、かなり重労働でした。その頃、西中根の畑は麦が主でしたが、食糧不足の戦時中に国の意向により、多収のさつま芋「茨城二号」という品種をたくさん作って、東京の人たちの餓えを救いました。しかし、この芋はあまり評判が良くなかったため、品種改良を重ねる今では美味しいサツマイモの産地となっています。



織田干し

部・委員会だより

実践部委員会

11月23日、1中コミセンにて一落語を聞く会が開催された。社会人落語3代目名人「松亭ちゃん平」さんによる、不登校の生徒へのクラスメートの思いやりを描いた創作落語「学校へ行こう」と、江戸文化を伝える落語「幾代餅」が披露された。名人の熱演で、会場は大いに盛り上がった。



文化部

10月20日、茨大研究員魚類資源学専門の二平章先生による「残したい伝えたい食文化」と題する講演会を開催。カツオは薬理効果があるので、積極的に食べて欲しいと話された。講演後、カツオ節削りと、カツオ湯の試飲・カツオだしを使ったそばの試食体験があり、80人の参加者はカツオの美味しさを味わった。



環境部

7月27日、県生活環境部廃棄物対策課及び市担当者6人を講師として、「①みんなの目で不法投棄防止②ゴミの減量化とリサイクル」の題で講演会を実施した。会場の1中コミセンには各自治会と環境部会員など60人が参加して、プロジェクターによる分かりやすい説明と、活発な質疑応答が行われた。



体育部

10月20日、石川運動ひろばで304人参加して、三世代交流レクリエーション大会が開催された。

結果報告

- *ペタンク 一般の部 優勝 大平第一睦会 準優勝 笹野長寿会 三位 東中根団地A 家族の部 優勝 勝倉 準優勝 西中根 *輪投げ 優勝 大成町C 準優勝 西中根八美会B 三位 大平睦会A *グランドゴルフ 優勝 ふじやまA 準優勝 金上C 三位 金上A

福祉部

9月4日、一中地区の14自治会から81人が参加して、栃木県の「サンシャイン益子」で地域の福祉向上についての研修会が行われた。全員で、地域福祉情報交換及び、レクリエーションを楽しんだ。帰りには益子焼きを見学して、参加者間の交流・親睦が深められた有意義な一日だった。



安全防災部

9月5日、28人の参加で西警察署交通課係長による「交通事故防止」の安全教室を実施。昨年の全国事故データによると、追突・出会い頭事故件数が全体の7割と多く、事故防止には安全な車間距離・シートベルトの全席着用・交差点の安全確認などの励行運転が大切であること。ゆとりある運転をしようとの講話だった。



青少年部

青少年部会では、11月11日のコミセンまつりに縁日と手作り工作コーナーで参加した。チヨコバナナ・綿あめ・金魚すくいなどの縁日コーナーは、朝の雨で人出を心配したが子どもたちで賑わった。手作り工作コーナーでは、役員とおもちゃを作って遊んだ。特にモビルで作るミニツリーが人気で、早々に材料がなくなる程だった。



編集後記

勝倉小学校区の広報委員が欠員で今年度スタートしましたが、9月から鈴木一恵さんが就任しました。今回は、幅広い年代の方に読んでいただくよう、幼稚園・小学校・中学校の話題を取り上げました。今後も様々な話題が掲載できるよう、情報をお知らせください。ご協力どうぞよろしくお願いいたします。

